

# 100キロウォーク完歩証

西脇弘和 殿

所要時間 22時間52分54秒

あなたは長く苦しい自分との闘いに打ち勝ち 100キロメートルの長大な距離を見事に完歩されました あなたはすばらしい勝利者です よってここにその栄誉をたたえ完歩証及び記念バッヂを贈り表彰いたします

平成 24 年 10 月 7 日

第 14 回 行橋～別府 100 キロウォーク実行委員会

代表世話人 川本 如寛



2012年10月6日正午、行橋正八幡宮を出発したあなたは、両親に授かったその体で、今川、長井浜、稲童漁港を抜け、国道10号線を築城から豊前、中津、宇佐と進み、立石岬、七曲り、赤松岬の坂を越え、日出、亀川と別府湾岸道路を歩き続け、ついにゴールである的ヶ浜公園に到着されました。

100キロウォーク。決して楽ではなかったはずです。中津駅では「まだ3分の1なのに…」宇佐では「歩きたくない、歩けない…」リタイアという言葉が頭をよぎったかもしれません。

一人ぼっちの立石岬や七曲りでは、極度の疲労と孤独に苛まれながら、やつとの思いで赤松岬を越え、日出に辿り着いたのではないでしょうか。限界を過ぎた体を気力だけで更に一步踏み出し、「あともう少しだ」と言い聞かせてみると、別府湾は長く、ゴールは遠い。「もう絶対にこんな事はないぞ」とこの大会に出た自分を恨んだりした瞬間があったかもしれません。

しかし、あなたは今、ここゴールに立ち、想像も出来ないことに果敢にチャレンジし、自分で決めた目標をとうとうやり遂げたのです。挑戦した人でないとわからない幾つもの極度の苦しみ、それらを乗り越えた人だけが味わえる真の喜び。この勝利者体験はあなたの宝物の一つとなるでしょう。本当にありがとうございました。

これから先、何度も何度もやって来るであろう雨の日、嵐の夜に、100kmもの距離を苦しみながらも諦めずに最後まで歩き徹した、この「すばらしい体験」を思い出して下さい。

またお会いしましょう。 “Good luck”

2回目

西脇弘和

小倉南区

第14回

2012年

行橋～別府

100キロチャオ

